

平成 19 年 10 月 9 日

第 54 回 武庫川流域委員会 議事骨子

1 議事骨子の確認

松本委員長と中川委員が、議事骨子の確認を行う。

2 運営委員会報告

「第 76 回運営委員会」(9 月 18 日開催)、「第 77 回運営委員会」(9 月 26 日開催)、「第 78 回運営委員会」(10 月 3 日開催)、「第 79 回運営委員会」(10 月 5 日開催)の各協議状況について、松本委員長から説明があった。

3 武庫川水系河川整備基本方針(原案)・答申書(案)の審議

- ①河川管理者から、「武庫川水系河川整備基本方針(修正案)」及び基本方針に関する「序文」と「各資料編」について説明があった。
- ②松本委員長から、「武庫川水系河川整備基本方針原案についての意見書(答申書案)」について説明があった。
- ③「基本方針(修正案)」及び「意見書(答申書案)」について、残された論点「検討の優先順位」、「基本高水、配分流量の見直し」を中心に一括審議を行った。
- ④審議の結果、以下の修正等を行うこととし、「基本方針(修正案)」及び「意見書(答申書案)の骨格」が承認された。

【主な修正点等】

- ・現況流下能力に関しては、「治水資料編」に記載することを河川管理者は検討する。
 - ・甲武橋及び阪神橋梁地点の現況流下能力と計画流量については、一般に理解できるように数値等を「資料編」に補足説明し、記載する。
 - ・基本高水流量配分及び流域対策による流出抑制量の算出に至った経緯、データ等を「資料編」に記載することを検討する。
 - ・洪水調節施設の「検討の優先順位」については、ダム以外の治水対策を優先して検討するよう答申書に盛り込む。
- ⑤なお、本日の審議結果を踏まえた「意見書(答申書案)」に関する具体の修文については、運営委員会に一任する。

4 武庫川峡谷環境調査

松本委員長から、「新規ダムに係わる武庫川峡谷の環境調査について(運営委員会見解案)」について説明があり、委員会の見解として確認した。

5 その他

「武庫川水系河川整備基本方針策定の今後のスケジュール」について、河川管理者の説明があった。